

障がい者スポーツ普及振興事業支援金事業の実施状況について

1 事業名

民間介護福祉施設におけるユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の普及のための人材育成事業

2 事業実施期間

平成 29 年 8 月 1 日 から 平成 30 年 2 月 28 日まで

3 事業結果の概要

(1) 事業の目的

障がい当事者やそのご家族が、運動やスポーツをより楽しめるきっかけづくりや、健常者が障がい者への理解を深めることを目的に、平成 25 年に「みんなの健康×スポーツ実行委員会」を設立し、関係機関と協力して様々な取り組みを進めてきた。

この結果、障がい者と健常者との交流を通じてお互いの理解が進み、障がいの有無に関わらず誰もが一緒に運動を楽しめる定期的な機会が定着し、積極的に参加する方も多くなってきた。しかしながら、一方で、こうした機会への参加は一部の方に限られている。

そこで、今回は、障がいの有無に関わらず、より多くの方の運動を通じた自己実現や社会参加の機会を増やすため、障がい者や高齢者が利用している民間介護福祉施設に注目し、施設職員を対象として、ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の人材育成の機会を設け、その人材を中心とした施設内、さらに施設間の交流の機会の企画・運営を支援することを通して、障がい者のスポーツの人口の拡大、障がい者スポーツの普及振興を図ることを目的に実施した。

(2) 事業の内容

①ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」実施のための人材育成

障がいの有無に関わらず、より多くの方が運動を通じた自己実現や社会参加の機会を増やすためには、その機会を支える人材として指導者や支援者の養成が必要とされている。

そこで、今回は障がい者や高齢者が利用の民間介護福祉施設に注目し、各種施設・団体等と連携し、誰もが一緒に楽しめる、ユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の人材育成の機会として「体験・審判講習会」を企画、実施した。

【実績】

	開催日時	場 所	連携機関等	参加人数
1	平成 29 年 9 月 5 日(火) 17:00～19:00	東御中央公園第一体育館	上小地区障がい児者施設 連絡協議会	35 名
2	平 29 年 9 月 24 日(日)	真田中央公民館	さなだスポーツクラブ スポーツチャレンジ塾	15 名
3	平成 29 年 11 月 14 日(火) 17:30～19:30	デイサービスセンター こころ	社会福祉法人 ちいさがた福祉会	16 名
4	平成 29 年 11 月 16 日(木) 18:00～19:30	東御市総合福祉センター	東御市民間介護福祉施設 連絡協議会	31 名
5	平成 30 年 1 月 13 日(土)	東御市総合福祉センター	東御市社会福祉協議会	15 名
6	平成 30 年 1 月 14 日(日)	大田区休養村とうぶ	長野県ボッチャ協会	34 名

②施設及び施設間のボッチャ交流会の企画運営の支援

①の人材育成の機会として実施した「体験・審判講習会」に参加した職員等が、それぞれの施設や地域において、利用者や地域住民の健康づくりやスポーツ活動、交流を図ることを目的に「ボッチャ交流会」を企画することに対し、事前準備並びに当日の運営支援を行った。

【実績】

	開催日時	場 所	交流会名	施設数等 /参加人数
1	平成 29 年 9 月 22 日(金) 13:00～16:00	東御中央公園 第一体育館	上小地区レクリエーション 大会	23/ 96 名
2	平 29 年 9 月 24 日(日)	真田中央公民館	さなだスポーツクラブ スポーツチャレンジ塾	4/ 40 名
3	平成 29 年 11 月 16 日(木) 18:00～19:30	東御市 総合福祉センター	東御市民間介護福祉施設 連絡協議会	13/ 31 名
4	平成 29 年 11 月 26 日(日) 17:30～19:30	デイサービスセンター こころ	日曜イベント	5/ 42 名
5	平成 30 年 1 月 28 日(日) 9:30～11:30	ケアポートみまき	みまきっ子体験クラブ ボッチャ交流会	5/ 29 名
6	平成 30 年 2 月 17 日(土) 9:30～15:00	北御牧中学校体育館	ボッチャ交流大会 2018	8/ 102 名

7	平成 30 年 2 月 25 日(日) 9:00～13:00	北御牧中学校体育館	北御牧地区冬季スポーツ 大会	28/ 約 200 名
8	平成 30 年 3 月 9 日(金) 9:30～12:00	ケアポートみまき	第 1 回茅野市・東御市 ボッチャ交流大会	10/ 50 名

※ 1、6については、東信ジャーナル記事掲載

※ 8については、NHK長野放送局取材、同日夕方 18:10NHK イブニング信州にて放映

(3) 事業の成果（当初目標の達成状況等）

人材育成の人数目標 50 名に対して、実績延べ 146 名が参加

交流会参加施設・団体等目標 83 施設に対して、実績延べ 96 施設・団体等、延べ 590 名が参加

(4) 事業の継続性、発展性

障がい者や高齢者が利用する民間介護福祉／の／職員を対象としてユニバーサルスポーツ「ボッチャ」の指導者の人材育成を図ったことで、／内でのスポーツ活動に取り組む／が増えてきた。またそれをきっかけに、実際に、地域での定期的なスポーツ活動の機会に参加される方も出てきた。今回の事業によって、障がい者のスポーツ人口拡大、また誰もが一緒に気軽に楽しめるユニバーサルスポーツ「ボッチャ」を取り入れたことで、スポーツを通じて障がい当事者の社会参加につながり、さらに社会の障がい者理解の促進にも効果があったと考えられる。

(5) その他 なし

1 上小地区障がい児者／連絡協議会共催ポッチャ体験・審判講習会の様子



2 社会福祉法人ちいさがた福祉会共催ポッチャ体験・審判講習会の様子



3 東御市民間介護福祉／連絡協議会共催ボッチャ体験・審判講習会の様子



4 上小地区レクリエーション大会の様子



5 デイサービスところにおけるボッチャ大会の様子



6 第1回茅野市・東御市ボッチャ交流大会の様子



東信ジャーナル

2017年(平成29年)10月8日(日曜日) (2)

レクリエーション大会

16チームが参加 ポッチャ楽しむ

東御で県知的障がい
福祉協会上小支部など

県知的障がい福祉協
会上小支部と上小地区
障がい児者施設連絡協
議会は、このほど、恒例
の「上小地区レクリ
エーション大会」を東
御市中央公園第二体育
館で開いた。

上小地域の主催団体
加盟施設の利用者と職
員らが、大会を通して
共にふれあい楽しみ、
相互のさらなる交流の
一助とすることが目
的。

ポッチャを楽しむ参加者

今回は、初めてポッ
チャ競技を行い16チ
ームが参加。ポッチャは
年齢、性別、障害の有
無に関わらず楽しむこ
とが可能で、少し開け
たスペースがあれば競
技をすることができ
る。参加チームの中
には、この大会を通じ
て初めてポッチャに

携わった人も多
かったが、楽し
んで汗を流して
いた。

障がい福祉

サービス事業所
「ナナラ」施
設長の上野隆一
さんは主催者を
代表して「施設
利用者は、なか
なかスポーツに
親しめる機会が
少ない。誰でも
楽しめる競技で
楽しんでほし
い」と話してい
た。

結果は次の通り。

▽ゴールドリーグ①

くららB②とんぼ③ぶ

らつとA④カキーン▽

シルバーリーグ①希咲

館B②山の子学園A③

希咲館A④ぶらつとB

▽ブロンズリーグ①オ

オカマキリ②くららC

③チームアイドル&ス

ター④ハリネズミ▽リ

ベンジリーグ①チーム

サンシャイン②くらら

A③ターチャ④チーム

スマイル



地域の健康づくりに

とうみユニバーサルスポーツクラブ ボッチャ交流大会

北御牧中体育館

別紙1-2
東信ジャーナル
ボッチャ交流大会
2018



ボッチャを楽しむ井出さん（左手前）

東御市のと
うみユニバー
サルスポーツ
クラブ（関豊
春会長）は17
日、北御牧中
学校体育館で
ボッチャ交流
大会を開いた。
同大会は今
年で3回目。
会場には小学
生からお年寄
りまで約70人
が参加した。
スポーツク
ラブや福祉団体
などから3人1

組のチームをつくり18
チームに分かれ、健常者
と障がい者が競技を通し
て交流し盛り上がった。
参加した井出やす子
さん（68）は「全盲な
ので介助者の声を頼り
に楽しく投げることが
できた」と話していた。
関会長は「ボッチャ
の魅力は子どもから高
齢者、障がいのあるな
しに関わらず家族そ
ろってプレイできるこ
と。年1回の大会以外
にも毎月例会でプレー
を楽しんでいる。地域
の健康づくりのために

も普及してボッチャの
まちを目指していきま
い」と語っていた。
ボッチャは、ヨー
ロッパで生まれたバラ
リンピックの正式種目
で、ジャックボール（目
標球）と呼ばれる白い
ボールに、赤・青のそ
れぞれ6球ずつのポー
ルを投げたり、転がし
たり、他のボールに当
てたりして、いかに近
づけるかを競う。
同クラブは会員を呼
びかけている。TEL 02
68・61・6148（同
クラブ）。

健康大学瓦版

3月9日、第9期第5回の

みまき健康大学を開催!!

今回は待ちに待った茅野市の皆様とのボッチャ交流大会の開催でした。

別紙1-3
健康大学瓦版
茅野市・東御市ボッチャ交流大会



準優勝千曲川チーム・優勝海野宿チーム!!



第52号
平成30年
3月9日
発行



ボッチャの試合で凌ぎを削った仲間になりました!!
絆を深めて、第二回の大会へ向けて楽しみましょう。
茅野市の皆様ありがとうございました。



しんたいの渡辺先生の講座勉強になりました!!

第9期5回目の健康大学、今回は茅野市とのボッチャのスポーツ交流大会になりました。選手・スタッフ共に楽しめた1日になり有難うございました。

笹本 和宏

別紙 2

収支決算書

【収入の部】

(単位：円)

項目	予算額	決算額	説明
平成 29 年度 障がい者スポーツ普及振興事業支援金	200,000	200,000	
自主財源	0	19,329	公益財団法人身体教育医学 研究所負担分
合計	200,000	219,329	

【支出の部】

項目	予算額	決算額	説明
消耗品費	30,000	32,709	ラインテープ等
備品費	100,000	95,580	ボッチャ用具一式等
印刷製本費	16,000	50,000	研修会資料等
諸謝金	54,000	41,040	長野県ボッチャ協会、 (福)みまき福祉会
合計	200,000	219,329	